

ケアハウス、デイサービス 感染症と災害に強い施設になって リニューアル オープン!

呉ハレルヤ会理事 里村佳子

平成10年に開設した本通の施設は23年経過し、今後のことを考えると大規模修繕の必要性に迫られていました。
そこで令和2年10月コロナなどの感染症と災害に強い施設を目指して、改修工事にとりかかることにしました。

これまで施設の場所が分かりにくいのご意見があったので、1階玄関入り口の壁を白に塗り替え、新ロゴのついた旗を掲げ、存在感のある建物になるようイメージを一新しました。

アプローチは車道と歩道を明確にする植木を置いて利用者の安全を確保し、事務所は職員が密にならないで働けるよう空間を広げました。

2階デイサービスは感染症に配慮し、落ち着いて過ごせるスペースにするため大浴槽を個浴に、畳は撤去しフロアーに、トイレスペースも密にならないように改修しました。思い切ったエアコンは感染症に強いものに取りかえました。

利用者の皆さんが一番良く利用する3階食堂も感染症に強いエアコンに取り替え、厨房は業務用のガスコンロをIHキッチンに取り替え、機能的で清潔な厨房に生まれ変わりました。

4〜8階の共有フロアーと階段は床や壁を張替え、居室は感染症に配慮し非接触自動水洗のトイレに取り換え、開閉が難しかった居室のドアは力を入れなくても開閉できるドアに、トイレのドアはアコーディオンドアからおしゃれな引き戸などに取りかえました。9階は厨房を撤去し多目的室に、浴室はシャワー室と相談室に変更しました。このスペースは今後、地域の感染症や災害時の対策に貢献できるように考えて確保しました。

令和3年5月新型コロナウイルス感染症の不安と戦いながら皆さんの祈りに支えられて、施設はリニューアルしました。

私たちの施設が住まいの問題で悩んでいる人のお役に立つことができるよう心より願っています。最後になりましたが、リニューアル期間中、利用者の皆さまにご不便をおかけし、心苦しく思っています。紙面を借りて、感謝を申し上げます。

バザー&作品展開催です

個別対応サービス 生活相談員 森安麻子

ある職員より、「皆さんが作った作品、いろんな人たちに見てもらいそうですね。もし、作品をハレルヤの1階のキッズルームに置いたら、通りすがりの人から見えて、ここでは、こんな事をしてるんだと、知ってもらえますよね」と話がありました。

私はすごく素敵なアイデアだと思い、すぐに提案表を挙げてもらい、見事採用されました。作品展として話を進める中で、地域に何か貢献出来ないか、いろんな人たちが集まる場にならないか、バザーをしてはどうか等、次々と意見が上がり、この度、キッズルームを開放して『バザー&作品展』を開催することになりました。

誰でも気軽に来て欲しい、作品を見てほしい、買った気持ちになって欲しいという思いで開催します。是非、みなさんいつでもお越しください。



中通ハレルヤで開催中のバザー & 作品展

クリスマスおめでとうございます。 新年の祝福をお祈りします。 呉ハレルヤ会 同



「尊厳ある介護」台湾より翻訳本 出版される

里村佳子

2018年7月、台湾の女子学生を体験学習で受け入れたことをきっかけに、翌年私たちは台湾の施設を見学させていただきました。そこで、台湾の人たちと触れあい、認知症が社会を悩ます近々の課題になると実感しました。

昨年、岩波書店の編集者から私の拙著の翻訳についてお話があった時、まずは台湾から出版して欲しいとお伝えしました。

手前味噌ですが、私たちの認知症ケアの取り組みが、台湾の人たちのお役に立つのではないかと確信したからです。

この度希望が叶い、台湾でも「尊厳ある介護」が出版されることになり、大変喜んでいます。



台湾版の「尊厳ある介護」

リニューアルのご紹介

呉ベタニアホーム



正面玄関 外壁が明るくなりました



2階 浴室 個浴に変えました



3階 食堂 感染症に強いエアコンを設置



非接触の自動水洗トイレ
新しいキッチン



天井を新しくしました



4~8階 居室